

月刊 G S I マップニュース

第78号 4ページ

平成11年3月25日発行

あて先

様

通信



トピックス

■月別植生指標の提供を開始

国土地理院は、国土環境の現状と変化の把握を目的とする国土環境モニタリングとして月別植生指標を作成しています。この指標が植生把握などに利用されるように、3月1日からインターネットによる一般への提供を開始しました。

このデータは、気象衛星NOAAのAVHRR(改良型高分解能放射計)センサによるデータを加工し、植物の分布やその活力度を示すデータとして作成したものです。植生指標とは、葉緑素の可視光線と近赤外線に対する反射特性が異なる性質を利用し、AVHRRセンサの可視光域と近赤外域の反射強度から葉緑素の量とその活力度を示す数値を導き出したものです。

国土環境モニタリングのURL:

http://www1.gsi-mc.go.jp/ch3www/EODAS/EODAS_j2.html

■50mメッシュ標高データの全国整備完了

国土地理院は、北海道(東北地方の一部を含む)の標高データを収録した数値地図50mメッシュ(標高)CD-ROM「日本-I」を4月1日に刊行します。これにより、平成5年にFD版の刊行を開始して以来、引き続いて作業を行いこの度全国整備が完了しました。

数値地図50mメッシュ(標高)は、2万5千分1地形図の縦・横それぞれを200等分したメッシュ(地形図上2mm×2mm、実距離50m×50m)の中心の標高を、等高線データからコンピュータ処理により計算して作成したものです。

CD-ROM版は、すでに刊行済みの「日本-II」、「日本-III」と合わせ3枚で全国をカバーします。

主な記事

新刊情報—平成11年6月1日新刊地図案内 2~4

つくば便り—共同研究推進のためオーストラリアへ 4
 測量地図学院へ短期専門家を派遣 4

■ニューモデルの2万5千分1地形図

「高松」、「福岡」を刊行

—刊行記念「ミニ地図展」開催—

国土地理院では、スタイルを一新した2万5千分1地形図を平成10年1月から刊行していますが、4月1日新たに「高松」、「福岡」を刊行します。

この地形図は、A1判サイズの折図で、これまでの地形図約2面の範囲が表示され、裏面には市町村の位置、面積、居住地名などの情報を掲載しています。

この刊行を記念し、それぞれ次の日程で「ミニ 地図展」を開催します。

「ミニ 地図展 ふくおか」

期間：平成11年3月29日～4月2日

会場：福岡合同庁舎1号館 1Fロビー

「ミニ 地図展 高松」

期間：平成11年4月1日～4月7日

会場：高松コトデンそごうデパート地下広場展示場

■米国よりGPS研究者を招へい

国土地理院は、科学技術振興調整費国際共同研究制度に基づき、米国大気研究大学連合GPS科学技術局技術スタッフのジェームズ・ジョンソン氏を3月6日から27日まで招へいしました。

研究テーマは、「GPS気象学：水蒸気情報システムの構築と測地学、気象学、水文学への応用に関する研究」です。同氏は、異なるモデルによってGEONETのデータを解析し、GPS基線解析における誤差要因の評価を行います。

現在、地理地殻活動研究センター宇宙測地研究室において研究員らとディスカッションを重ね研究に取り組んでいます。

*GPS based Earth Observation NETwork:GPS連続観測局(電子基準点)で構成する観測システム

新刊情報

地図の価格と購入方法

[主な地図の価格]

1万分1地形図(5色)	450
2万5千分1地形図	270
5万分1地形図(4色)	290
20万分1地勢図	320
50万分1地方図(4色)	650
100万分1日本	650
100万分1国際図	890
300万分1日本とその周辺	890
1万分1火山基本図	590

(円:消費税込)

[購入方法]

国土地理院刊行の地図を取り扱っている全国の書店等でお買い求め下さい。また、通信販売を利用することもできます。通信販売のお申し込みは下記へ。

(財)日本地図センター
〒153-0042 東京都目黒区青葉台4-9-6
TEL 03-3485-5414

国土地理院の刊行地図に関するお問い合わせは下記へ。

建設省国土地理院企画部
情報管理課生産管理係
〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
TEL 0298-64-1111
(内線 3351)

数値地図の価格と購入方法

[価格:1枚(消費税込)]

FD	:6,000円
CD-ROM	:7,500円

[購入方法]

数値地図を購入する場合は、下記へ直接お申し込み下さい。また、国土地理院の地図を取り扱っている書店でも取り次いでおります。

(財)日本地図センター
地図研究所研究第一部
TEL 03-3485-5418

刊行地図面数
(平成11年3月1日現在)

1万分1地形図	284面
2万5千分1地形図	4,356面
5万分1地形図	1,291面
20万分1地勢図	130面

新刊地図案内

平成11年6月1日刊行予定

○平成11年6月1日刊行

1万分1地形図(四六半裁判折図5色)4面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
和歌山	和歌山15-2-1 ・2・3・4	10年編集	
高知	高知7-4-1 ・2・3・4	10年編集	
東松戸	東京2-1-2	10年修正	JR武蔵野線「東松戸駅」の新設、宅地造成
新松戸	〃 2-1-3	〃	国道298号の完成

2万5千分1地形図(桎判3色)71面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
新得	夕張岳 2-4	10年部分修正	オックス山登山道の経路変更、宅地造成
シューパロ湖	〃 14-4	〃	図名変更(旧図名「シュウパロ湖」、国道52号の指定)
天塩清川	天塩 4-2	10年修正	林道の新設、河川改修
晩生内	留萌 4-4	10年部分修正	JR札沼線の愛称表示(学園都市線)、農道離着陸場の新設
暑寒別岳	〃 6-4	〃	登山道の経路変更
小樽東部	札幌 13-4	〃	小樽築港駅の移転、「マイカ小樽」の新設
苦小牧	苦小牧 5-3	10年修正	住居表示による変更JR室蘭本線「青葉駅」の新設、苦小牧西港の整備
岩内	岩内 7-3	10年部分修正	国道276号の指定、共和町役場の移転
永豊	〃 16-4	〃	「道の駅」の新設、新厚沢部・大平の完成
三沢	野辺地 12-4	10年修正	境界変更(十和田市・上北町)
沖田	一関 10-4	10年部分修正	国道343号の改良
尾花沢	仙台 9-1	〃	境界変更(尾花沢市・大石田町)、住居表示による変更
かい谷	〃 9-3	〃	境界変更(尾花沢市・舟形町、尾花沢市・大石田町)、舟戸大橋の完成
相馬中村	福島 2東-3,2-1	10年修正	松川浦大橋および五郎右門橋の完成
郡山	〃 12-2	〃	住居表示による変更、宅地造成
戸賀	深浦 8-2,	10年部分修正	一般道の新設、駐在所の移転
針生	男鹿 5-1	〃	
船橋	日光 5-2	〃	国道400号の完成、田島がの完成
川崎	東京 2-2	10年修正	居住表示による変更
〃	〃 7-2	〃	京浜急行空港線「大鳥居駅」の地下化、大田区役所の移転
所沢	〃 10-1	〃	居住地名の変更、国道463号の完成
武蔵府中	〃 11-1	〃	多摩モノレールの新設、府中四谷橋の完成
新井	高田 10-4	10年部分修正	住居表示による変更、国道92号の経路変更
上河内	府 16-2	10年修正	赤石がの完成、登山道の廃止、送電線の新設
天母山	静岡 岡 5-1	10年部分修正	国道469号の新設、表富士周遊道路の名称変更および無料化(富士山カイト)
いさ山	〃 15-3	10年修正	国道473号の経路変更、地名の完成

(次ページに続く)

表の見方

加恵美の野	子濃	母那茂田	飯田	10-2	10年	部分修正	国道256号の経路変更、公共施設の移転
お大	お三	お三	伊岐名	12-1	10年	修正	ゴルフ場の新設、宅地造成
お三	お三	お三	伊岐名	16-3	8年	部分修正	境界変更(御嵩町・兼山町)
お三	お三	お三	伊岐名	13-1・2	10年	部分修正	境界変更(田原町・赤羽根町)
お三	お三	お三	伊岐名	8-4			国道21号の拡幅
お三	お三	お三	伊岐名	15-3			住居表示による変更、「道の駅」の新設
お三	お三	お三	伊岐名	7-1			国道260号の完成、埋立
お三	お三	お三	伊岐名	13-3	10年	修正	住居表示による変更、上津湖の完成
お三	お三	お三	伊岐名	7-4,11-2	10年	部分修正	「舞鶴引揚げ記念館」の新設
お三	お三	お三	伊岐名	4-1			一般道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	4-4			官公署および公共施設の新設
お三	お三	お三	伊岐名	8-3			大阪モールの延長、十三高槻線の高架化
お三	お三	お三	伊岐名	12-1			住居表示による変更
お三	お三	お三	伊岐名	9-1			神戸線および神戸線の新設、大阪港咲州の完成
お三	お三	お三	伊岐名	6-2	10年	修正	一般道の改良
お三	お三	お三	伊岐名	6-4			国道371号の改良
お三	お三	お三	伊岐名	10-1			居住地名の変更、「道の駅」の新設、近畿自然歩道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	8-3	10年	部分修正	国道482号の指定、「道の駅」の新設
お三	お三	お三	伊岐名	8-3			一般道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	9-4	9年	部分修正	国道373号の完成
お三	お三	お三	伊岐名	9-3	10年	部分修正	国道438号の改良
お三	お三	お三	伊岐名	10-4,11-3,14-2,15-1			国道485号の指定
お三	お三	お三	伊岐名	11-1・2・3・4			国道485号の指定
お三	お三	お三	伊岐名	11-2・4,12-1・3			国道485号の指定
お三	お三	お三	伊岐名	11-4,12-3,15-2,16-1			国道485号の指定、官公署の移転
お三	お三	お三	伊岐名	16-3・4,16西-1・2			国道485号の指定、港湾の設備
お三	お三	お三	伊岐名	12-1	10年	修正	境界変更(米子市・日吉津村)、国道号の完成、国道431号の拡幅
お三	お三	お三	伊岐名	12-4			国道9号安来道路の一部完成、工業団地の新設
お三	お三	お三	伊岐名	8-1・3	10年	部分修正	一般道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	1-2	10年	修正	居住地名の変更、ほ場整備、病院の新設
お三	お三	お三	伊岐名	13-4			国道488号の指定、送電線の新設
お三	お三	お三	伊岐名	5-4	10年	部分修正	国道56号宇和島道路の一部完成、埋立地の造成
お三	お三	お三	伊岐名	4-1・3			「道の駅」の新設、発電所の新設
お三	お三	お三	伊岐名	4-4			天然記念物の指定解除、国民宿舎の廃止
お三	お三	お三	伊岐名	1-2			国道488号の指定、林道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	7-4			境界変更(都濃町・東郷町)
お三	お三	お三	伊岐名	16-2			照葉大吊橋の完成、広沢湖の完成、林道の新設
お三	お三	お三	伊岐名	4-2			大分自動車道の拡幅、ゴルフ場の新設
お三	お三	お三	伊岐名	1-3			高速道路の拡幅、国道210号の完成
お三	お三	お三	伊岐名	5-3	10年	修正	居住地名の変更、国道322号の完成

修正事項等の中から特徴的なものを1~2選んで示した。

新刊情報

(前ページより続く)

出 水 原 福 次 那 喜	八 代 原 津 那 "	12-4 11-4 4-4 5-3 15-2 16-2	10年 部分修正 " " " 10年 修 正 "	国道504号の指定 国道382号の経路変更、根緒坂トンネルの完成 松浦鉄道の駅名変更(今福鷹島口駅→鷹島口駅) 国道58号バイパスの完成、塩谷橋の改良 住居表示による変更、警察署および高校の新設 「平和創造の森公園」の新設
---------------------------------	----------------------------	--	---	--

5万分1地形図(桎判4色)4面

図 名	地 図 番 号	実施年・種別	備 考
川 田 木 生及足利	苦 小 牧 1 秋 田 14 宇 都 宮 6 " 10	10年 要部修正 11年 修 正 " 8年 修 正	日高自動車道の完成 秋田自動車道の完成、国道13号の経路変更 町制施行(西方町)、国道93号バイパスの完成 国道50号の拡幅、国道122号の経路変更

20万分1地勢図(桎判6色)2面

図 名	地 図 番 号	実施年・種別	備 考
津 之 島	NI-53-13 NG-52-13・19・20	10年 修 正 "	舞鶴自動車道および京都縦貫自動車道の完成 硫黄島島の位置訂正

数値地図25000(地図画像)CD-ROM版8面

図 名	備 考
津 , 綱 走 , 斜 里 , 北 見 , 釧 路 , 帯 広 , 夕張岳 , 広 尾	

つくば便り

■ 3次元GIS共同研究推進のため
オーストラリアへ派遣

国土地理院は、3月11日から19日まで、科学技術振興調整費による二国間型国際共同研究「都市環境のための対話型3次元地理情報システム計画モデルに関する共同研究」の今後の進め方を打ち合わせるため、地理地殻活動研究センターの政春地理情報解析研究室長をオーストラリアアデレード大学とオーストラリア測量土地情報グループ(AUSLIG)へ派遣しました。

今回の派遣では、主として、アデレード大学国立GIS社会応用重点センターおよびコンピュータ科学科の研究者と、同大学における主要研究テーマとレーザスキャナによる3次元データ作成について、今後の研究方針を協議しました。さらに、AUSLIGと共同研究の進捗状況について情報交換を行いました。

■ ケニア測量地図学院へ短期専門家を派遣

国土地理院は、2月28日から3月21日まで測地部高橋技術専門員および測図部佐藤技官をケニア測量地図学院へ短期専門家として派遣しました。

両名は、同学院のカウンターパートに対して、トータルステーションを利用した測量技術、コリメータを使った機器検定技術、解析図化機を用いた空中三角測量技術およびコンピュータを使った印刷技術の移転を行いました。同学院は、ナイロビ郊外のケニア測量局に併設されており、3年教育で約360名の生徒が全寮制で測量を学んでいます。国土地理院からは、現在、長期専門家として5名が派遣され、現地スタッフに指導を行っています。

編集 国土地理院ニュースレター編集委員会
発行 建設省国土地理院企画部
〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
TEL 0298-64-1111 FAX 0298-64-1658
連絡先: 企画調整課 研究調整係(テクノス)
情報管理課 生産管理係(マップス)
国土地理院ホームページのURL
<http://www.gsi-mc.go.jp/>